

# 川上ダム通信

2017  
12  
月号



Vol. 147  
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



## 付替県道青山美杉線全線供用開始！ ～供用開始式～

11月9日(木)、県道青山美杉線の付替工事が完成し、全線開通を祝って供用開始式が開催されました。

この供用開始式は、青山住民自治協議会会長連絡会が主催したもので、付替道路事業の事業者である三重県、水資源機構も伊賀市とともに式典のお手伝いをさせていただきました。

さわやかな秋晴れのもと、川崎二郎衆議院議員や岡本栄伊賀市長をはじめ、国会議員秘書や三重県議会議員、伊賀市議会議員、国、三重県、伊賀市等の関係機関、地域代表者の皆様約50名のご臨席のもと、お祝いのご挨拶をいただき、テープカットが行われました。その後、名張警察署のパトロールカーを先頭に招待者による走り初めが行われ、開通を祝う盛大な催しとなりました。

生活に不可欠である、この青山美杉線の付替区間の完成には、平成12年3月の関連工事着手から長い年月が経過し、地元の皆様には大変なご不便をおかけしました。新しくなった青山美杉線は、これまで以上に利便性が向上することとなり、地域の活性化に役立つことと信じております。(4面に続く)



全線開通を記念して行われたテープカット



川崎衆議院議員



岡本市長



走り初め風景(猫また大橋にて)

# 伊賀市との連携強化

10月27日（金）、伊賀市の建設部、産業振興部、上下水道部、青山支所の方々が川上ダム建設事業の視察のため来所されました。

当建設所ふれあいホールにおいて、これからの事業の流れや進め方などを説明し、活発な意見交換を行ったあと、事業地内で行われている工事、特にダム本体工事に必要不可欠な工事用道路の状況を入念にご確認いただきました。



工事用道路の工事状況  
(前深瀬川と川上川との合流部付近)



ダムサイト右岸天端広場から望む工事状況

昨年の説明会の時と比べて、ダム本体工事着手に向けて着実に事業が進んでいる現場を見ていただけたものと思っております。

引き続き、伊賀市とは川上ダムの早期完成に向けて事業実施状況等の情報共有と連携を図り、事業を進めてまいります。

【工務課 小谷口雅義】

## 桐ヶ丘フェスタ 2017

11月11日（土）、伊賀市桐ヶ丘で「桐ヶ丘フェスタ2017」が開催されました。前日の夜中に土砂降りの雨が降り、開催できるかどうか心配されましたが、当日の朝は奇跡的に雨も止み、お昼頃には秋晴れとなりました。

会場では地元産の野菜やパン、木工家具などの販売、住民の方が出展されるフリーマーケット、からあげやポテトなどの軽食が販売されていました。当日は風が強く肌寒かったこともあり、焼き芋やラーメン、うどんなどに長い行列ができていました。

ステージでは青山中学校・桜丘高校吹奏楽部の演奏、桐ヶ丘音頭、フラダンス、当フェスタ恒例となっているKIRIGAOKAフィーバーなどで盛り上がり、また健康体操では住民の方も一緒になって体を動かして、寒さを吹き飛ばしていました。

当建設所では、川上ダム建設事業に関してより理解を深めていただくためにブースを設け、川上ダムに関するクイズやアンケートを行いました。また、水質試験を体験していただく「パケットテスト」を実施しました。

来場者の方からは、11月9日（木）に全線開通した付替県道青山美杉線について、「地元の悲願でようやく開通して良かった」、「雪の心配が無くなり、安心して通行できるようになった」などの感謝の言葉をいただきました。また、川上ダムについては、「早期に完成させてほしい」、「良いダムができるよう頑張ってください」など期待や激励の言葉をいただきました。

今後とも地元のイベントへ積極的に参加し地域へ貢献するとともに、川上ダム建設事業へのより一層のご理解、ご協力を得られるよう情報発信をしてまいります。また、事業の安全な施工と早期完成に努めてまいります。

【第一用地課 富士澤誠】



多くの方にご来場いただきました



# 台風21号に伴う洪水に対する川上ダム治水効果の試算

川上ダム流域では、前線と台風21号の影響により10月20日（金）13時から雨が降り始めました。降り始めからの雨量（ダム流域平均総雨量）は、同月23日（月）9時までの間に445ミリを観測しました。これは、昭和59年の観測開始以降、2番目に多い降雨を記録しました。

この降雨により、新川上水位観測所地点（前深瀬川）の河川水位は3.83メートル、推定流量毎秒約520立方メートルを観測しました。また、ダム下流の比土水位観測所地点（木津川）では、計画高水位※を約0.5メートル超過しました。この水位により地盤の低い箇所から溢水して、約10haの浸水面積、約10戸の家屋浸水が発生する恐れがありました。

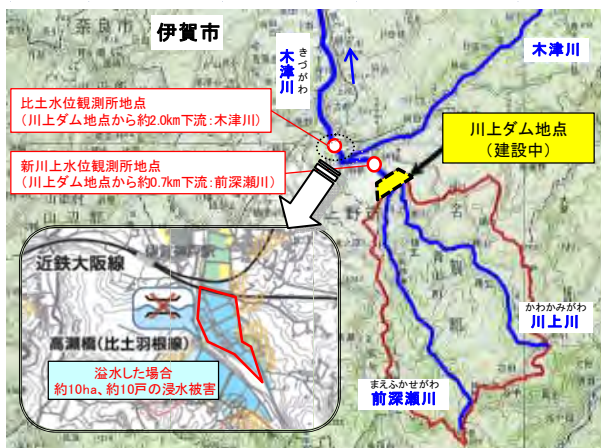
今回の洪水に対して、川上ダムが完成していた場合は、約1,210万立方メートル（京セラドーム大阪約10杯分）の水を貯留し、比土水位観測所地点において、最大約1.70メートルの水位低減効果があったものと考えられます。 【調査設計課 山本晃世】

※計画高水位とは、川の堤防工事などの基準で、その堤防が耐えられる最高の水位のこと。

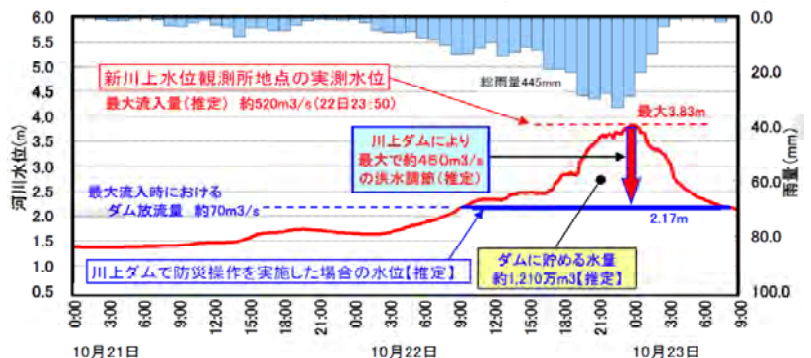
川上ダム流域の平均総雨量

順位	総雨量 (mm)	最高水位 (m)	最大流量※ (m <sup>3</sup> /s)	期 間	洪水の要因
1	711	3.38	230	平成23年 8月31日 2時 ~ 9月 5日 1時	台風第12号
2	445	3.83	520	平成29年10月20日 13時 ~ 10月23日 9時	台風第21号、前線
3	385	3.39	250	平成25年 9月15日 1時 ~ 9月16日 16時	台風第18号

※最大流量の数値は四捨五入により丸めた値



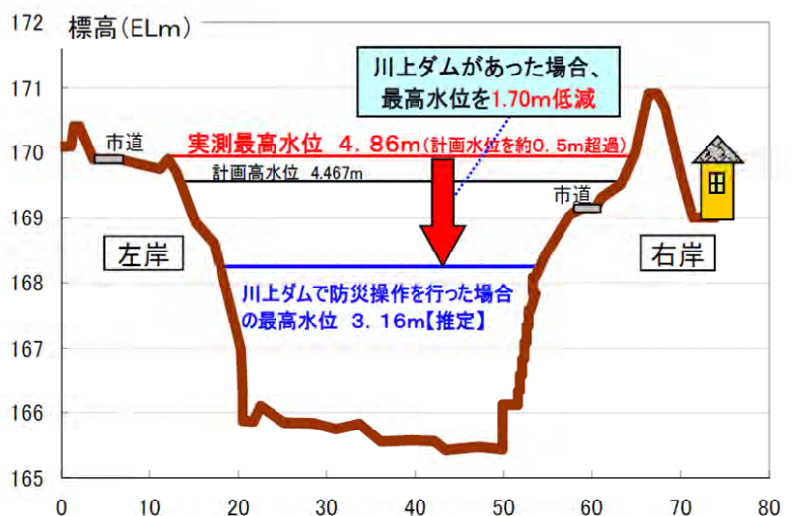
水位観測所地点位置図



川上ダム流域の降雨量と川上ダム防災操作図(推定)  
 <新川上水位観測所を川上ダム地点として算定>



比土水位観測所下流（高瀬橋付近）の状況



比土水位観測所地点の水位低減効果(推定)

※数値は速報値であり、今後の調査により変わることがあります。

# ～記念現場見学会～

(1面より続く)

川上ダム建設所では、供用開始式に先立ち、ダムサイト右岸天端広場において記念現場見学会を開催しました。

この見学会には、岡本伊賀市長をはじめ、約40名のご参加がありました。参加された皆様には、ダムサイト脇から普段見ることができない工事現場をご覧いただき、これから始まるダム本体工事に向けて着実に事業が進んでいることをご確認いただけたものと思っています。

早期にダムの効果を発揮できるよう、平成34年度のダム事業完成に向けて職員一同精一杯取り組んでいくとともに、ダムが将来にわたり地域の皆様にご活用いただける資産、誇りに思っていただけのもとなるよう、地域の皆様と連携・協働しながら、魅力あるダムづくりを進めてまいります。  
【総務課 大西誉朗】



説明に耳を傾ける参加者の方々



ダムサイト右岸天端広場より工事現場を見学

祝  
付替県道青山美杉線  
全線供用開始

## 工事へのご理解をお願いいたします

川上ダム建設事業に伴う工事が本格化してまいりました。  
ダム予定地等への工事車両の出入りを含む工事実施にあたっては、一般の方々への安全を最優先として取り組んでまいります。  
何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



## イベントのお知らせ

### 海の幸山の幸物産まつり2017

開催日：平成29年12月9日(土)

開催場所：JAいがほくぶ

とれたて市ひぞっこ前駐車場

問合せ先：伊賀市・志摩市交流事業実行委員会

(事務局：伊賀市農林振興課)

0595-43-2302

### ライトアップイルミネーション

#### 光ARTのChristmas

開催日：平成29年12月16日(土)～25日(月)

開催場所：ふるさと会館いが

問合せ先：(公財)伊賀市文化都市協会

0595-22-0511

## 編集後記

月日が経つのは早いもので、今年も残すところ、あと1ヶ月となりました。年末年始が近づき、慌たしくなりますが、やり残したことを着実に片付けたいと思います。

朝晩の冷え込みが厳しく、身体には堪えますが、体調に留意して、最後まで元気に1年を過ごしましょう。  
1年間ご愛読いただき、ありがとうございました。

### 【広報誌発行事務局】

編集長	北牧 (所長)	
デスク	大西 (総務課長)	小谷口 (工務課長)
記者	関澤 (総務課)	桐山 (第二用地課)
	赤尾 (調査設計課)	青木 (工務課)
	河野 (工事課)	佐々木 (機械課)